家族の肖像（1974）

GRUPPO DI FAMIGLIA IN UN INTERNO
CONVERSATION PIECE
VIOLENCE ET PASSION

メディア	映画
ジャンル	ドラマ
製作国	イタリア／フランス
時間	121分
初公開日	1978/11/25
公開情報	東宝東和＝フランス映画社
映倫	PG12
リバイバル	2017/02/11［ザジフィルムズ］（デジタル完全修復版）

【解説】

ローマ市内で静かに暮らす教授のもとに、奇妙な一群がやってきた。母娘とその情夫たちである。彼らは教授の屋敷の２階に住み着き、教授の平穏な生活はかき乱されてしまう。だが、母親の情夫コンラッドとの美術談義だけは、教授に不思議な安息を与えていた。そんなある日、コンラッドが過激派に襲われて負傷してしまう。やがて、その傷がきっかけとなり、コンラッドは彼らの前から姿を消すことになるが……。巨匠ヴィスコンティが、現代における家族の存在理由と定義を問い直す、静かだが力強い作品。Ｂ・ランカスターとヨーロッパ映画界を代表するスターの顔合わせも大きな魅力となっている。

【クレジット】

監督	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti	
製作	ジョヴァンニ・ベルトルッチ	Giovanni Bertolucci	
原案	エンリコ・メディオーリ	Enrico Medioli	
脚本	スーゾ・チェッキ・ダミーコ	Suso Cecchi d'Amico	
	エンリコ・メディオーリ	Enrico Medioli	
撮影	パスクァリーノ・デ・サンティス	Pasqualino De Santis	
美術	マリオ・ガルブリア	Mario Garbuglia	
編集	ルッジェロ・マストロヤンニ	Ruggero Mastroianni	
音楽	フランコ・マンニーノ	Franco Mannino	
出演	バート・ランカスター	Burt Lancaster	教授
	ヘルムート・バーガー	Helmut Berger	コンラッド・ヒューベル
	ドミニク・サンダ	Dominique Sanda	教授の母（回想）
	クラウディア・カルディナーレ	Claudia Cardinale	教授の妻（回想）
	シルヴァーナ・マンガーノ	Silvana Mangano	ビアンカ・ブルモンティ伯爵夫人
	クラウディア・マルサーニ	Claudia Marsani	リエッタ・ブルモンティ
	ステファノ・パトリッツィ	Stefano Patrizi	ステファーノ
	ロモロ・ヴァリ	Romolo Valli	ミケーリ（弁護士）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.